

ホップ♪ ステップ♪ のとがわ

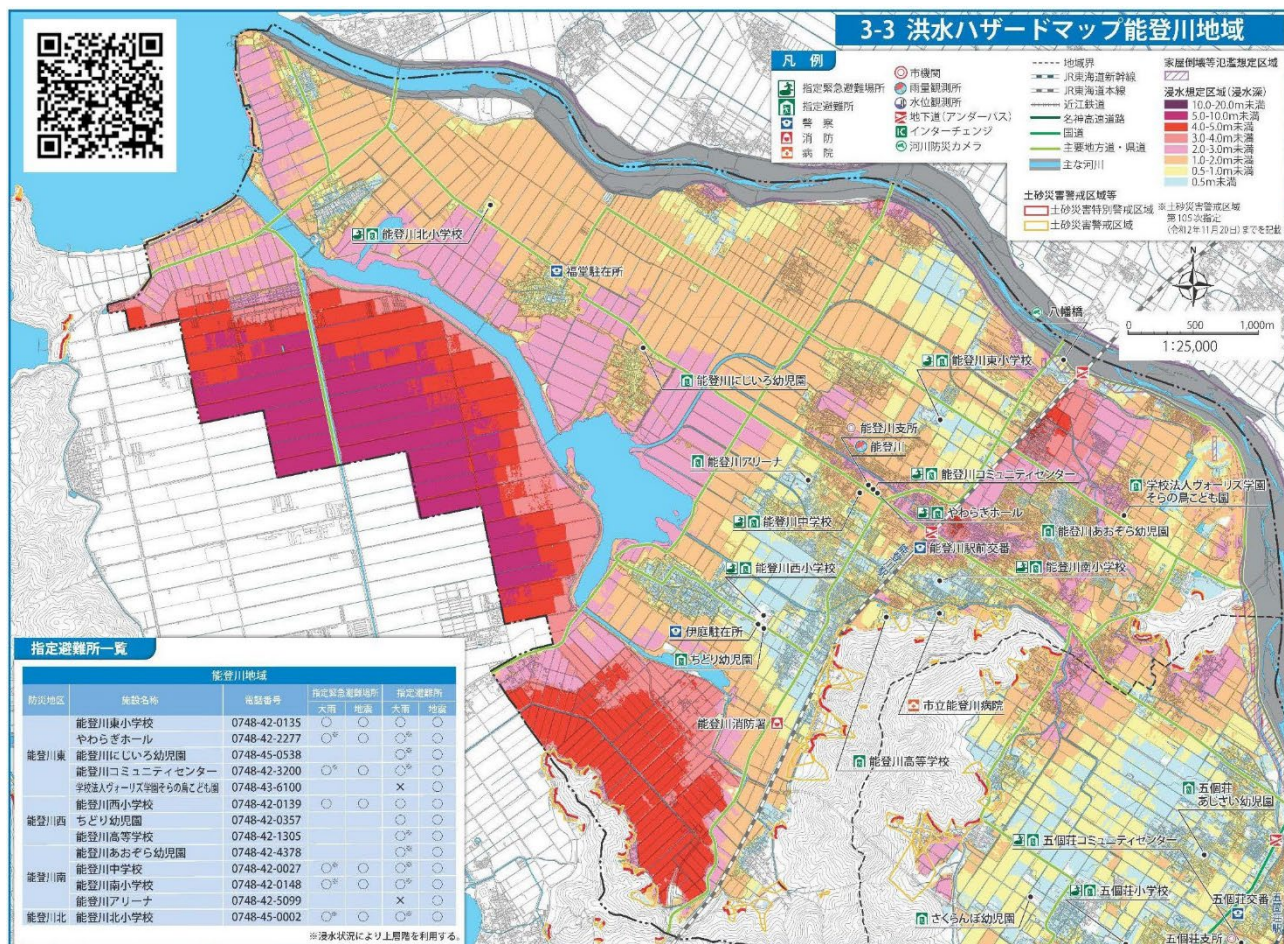
「避難スイッチ」が命を救う！

大雨・洪水・風水害が近づいた時は、いつ避難を開始するか「避難スイッチ」が命を救うカギになります。

安全な避難場所は、一人ひとり異なります。自宅の2階や近所のお宅への垂直避難か、自治会の集会所や学校などへの水平避難かによって、避難にかかる時間や準備用品は大きく異なります。

日ごろからハザードマップなどで地域の被害想定を確かめ、自分で納得できる避難場所を決め、避難にかかる移動時間と準備用品を確かめておきましょう。避難時に支援を求める人、誰かを支援してくださる人は、支援時の用具や支援の時間も確かめておきましょう。

地域で実施される防災訓練には、積極的に参加して模擬体験をして非常時に備えましょう。



警戒レベルと避難スイッチ

「これまで大丈夫だったから」「大丈夫だろう」が命を危険にさらします。思い切った早めの避難を心がけましょう。

警戒レベル	避難の情報	住民がとるべき行動
5	緊急安全確保	命を守って!
4	避難指示	危険場所から避難
3	高齢者等避難	高齢者など避難
2	—	避難方法 確認
1	—	最新情報に注意

